



<暗算の宿題の推奨(二つの見る視点)>

2020年も始まりましたが、皆様のおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、塾生の中で多くの子が宿題をやってきてくれていますが、その際、是非、暗算をやっていただきたいと思っています。ソロバンのゴールは何より暗算力をつけることです。ご家庭で宿題をやる際には是非とも暗算を中心に取り組んでいただければと存じます。(低学年の子が多いですが、高学年の子もこの機会に是非^^)

また、保護者の皆様におかれましては、もし余裕があれば暗算に取り組むお子さんを二つのことを注視してみただいただければと思います。それは「指を動かしているかどうか?」「頭にソロバンの珠を浮かべていて絵で動かしているかどうか?」です。

最新の脳科学では左脳と右脳の違いはないと言われていますが、そうした中でもビジョンを浮かべそのイメージを大きく広く保つことは、

今非常に求められている想像力育成につながる力となります。日々取り組まれている宿題を見られるとき、そうした視点で見ただいただければと存じますので、よろしく願いいたします。



<皆勤賞(2019年11月・12月)>

※本部教室のみ予備日の土曜日を除いた日数で計算。

ソロバンはスポーツ同様、練習量がものをいいます。是非皆勤を目指して毎月頑張っていただけだと思います。なお、皆勤だった生徒には「そろばんくじ」を渡しております。

本部教室

三好丘教室

宮上教室

春木教室

黒笹教室

日	月	火	水	木	金	土
営業教室→	本・ア・宮・春	黒	宮・黒	本・ア・春	本・宮・春・黒	本・ア
						1
						授業日
2	3	4	5	6	7	8
お休み	授業日	授業日	授業日	授業日	授業日	授業日 県大会特習 予定
9	10	11	12	13	14	15
お休み	授業日	祝日 ※県大会	授業日	授業日	授業日	授業日
16	17	18	19	20	21	22
お休み	授業日	授業日	授業日	授業日	授業日	授業日
23	24	25	26	27	28	29
お休み	祝日	授業日	授業日	授業日	授業日	授業日

＜おすすめ図書コーナー＞No.13

「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」
 今回ご紹介するのは「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」です。
 年末に書店で見かけた時に、一生モノの課題図書、という名が目飛び込み手に取った一冊です。結論から申し上げますと、この本は小学生には中々難しい内容になっていますが、どの年齢層にとっても課題図書となるような素晴らしい内容になっていると思います。



さて、本の内容は50代のイギリスに住む日本人女性が、アイルランド人の夫との間にできた男の子の育児を中心に、作者から見た日々の生活をエッセイ風にしたものです。イギリスの団地に住むごく普通の家庭の目線から、小学校の制度や人種の多様性から起きる問題等、イギリスの一般の人の生活がわかります。私が面白いなあと考えたこととしては、例えば階級社会であるイギリスは白人比率が高いのは富裕層が集中する学力の高い学校とっていましたが、実は学力の低い学校の方がその率が高いことや、貧困の高さによる教師のソーシャルワーカー化の現実などがあることです。また現在、読解力の問題が取りざたされている日本においては、相手のことを理解する想像力の欠如が一つの問題だと言われていますが、イギリスではそうした能力を培うための授業がすでにカリキュラムに組み入れられており、多様性がある国ならではの施策が実行されていることがわかります。そして何より、本書の中心である男の子が思うことや、ふと出る言葉が素晴らしく、心が揺さぶられる名著であると感じました。

※書籍の貸し出しを行います。

ご紹介した書籍は全て貸出可能です。ご希望の方はお子様伝いでもメールでもご連絡でも結構です。ご一報いただければと存じます。

★お知らせ★

- ・1月の検定試験は1月26日(日)です。夜受験も可能ですので、希望の方はご連絡ください。
- ・算数検定は1月18日(土)13時30分から開始します。



●久野学園 本部教室・アール教室・黒笹教室・宮上教室・春木教室・加納教室

問い合わせ先:0561-32-3445 ※加納教室のみ:0565-45-6795

メールでの問い合わせ: HPの問い合わせをご利用ください。

※HPはQRコードから参照ください。

